

生徒は第1回と第2回、別の講義を受講する。担当者は12:50~16:30担当講師に付き添い、援助や、生徒の指導に当たる。(〇印アンケートの回収)

NO	講義テーマと講義内容	大学	学部	学科	職名	講師名	教室	第1回	第2回	担当者
1	科学する人の思考法:地球科学の例	千葉大学	理学部	地球科学科	准教授	吉田 修二	403	14	7	小川純 〇金井
科学技術の発展に限らず、新しいアイデアを生むと言うことは「想定外を考える」ということである。これは科学技術者や理工系の大学生に限らず、万人の日常生活・将来にまで深く影響している。これらについて地球科学の発達史や最新の研究の事例を用いて学び、近年の自然災害の増加と、われわれの生活との関係について一緒に考える。										
2	ランドスケープを科学する	千葉大学	園芸学部	緑地環境学科	准教授	柳井 重人	402	11	13	渡邊 〇米山芳
環境造園学(Landscape Architecture)に係わる学術・技術の領域を紹介するとともに、都市のランドスケープ(風景・環境)のありようをとらえ、その改善を目指すための科学的なアプローチについて解説する。特に機能論的な立場から、都市に存在する緑の多面的機能(防災、環境保全、レクリエーション、景観構成)について解説する。										
3	画像科学の技術とそこに使われている科学	千葉大学	工学部	画像科学科	准教授	宮川 信一	401	18	18	安藤 〇米山芳
・画像科学って何? 画像科学の技術は画像以外にも使われている。 ・画像を構成・構築するデバイスに使われている材料・素材「百聞は一見に如かず」様々なサンプルを見てさわる体験を通して画像について考えてみよう。										
4	超高エネルギー宇宙線の謎に迫る 5200m高地/ユタ砂漠での観測から	埼玉大学	理学部	物理学科	教授	井上 直也	404	26	25	本郷 〇谷口
宇宙からやってくる高エネルギー放射線(宇宙線)が解き明かす活動天体(ブラックホール・超新星残骸・活動銀河核)の謎について解説します。導入では「放射線」についてその物理的基礎を学びます(放射線サーベイメータを用いた実習も含む)。そして自然放射線の一成分である「宇宙線」について、特にその宇宙における生成・加速・伝搬について解説し、5200mアンデス高地とユタ砂漠における宇宙線観測から得られる宇宙物理学上の謎について解説します。										
5	ロボットは何からできている? ~ロボット要素工学概論	電気通信大学	情報理工学部	知能機械工学科	准教授	カサハ 金森 哉史	物理	16	18	吉岡 〇飛田
ヒューマンアシストロボットを例として知能機械システムの構成と要素技術(機構・機械要素、電気電子回路、アクチュエータ、センサ、コンピュータ、ネットワークを概観し、要素技術の実像として、歯車、ロータリエンコーダ、画像センサを解説します。										
6	ハウセンカの維管束	東京学芸大学	教育学部	基礎自然科学講座	名誉教授	犀川政稔	生物	13	12	成島 〇塩入
私は昨年(2013年)双子葉植物113種の茎の横断切片を顕微鏡で観察した。その結果、中学・高校の理科教科書にあるハウセンカの維管束図は双子葉植物の維管束を代表していないことがわかった。わが国の教科書が数十年にわたってなぜ不適切な植物材料を使い続けているのかについて解説する。										
7	原子力と放射線について	東京都市大学	工学部	原子力安全工学科	教授	持木 幸一	化学	15	12	田村直 〇飛田
原子力発電、放射線、および放射線の人体への影響について、パワーポイントを用いて基礎的な講義を行う。また、霧箱実験で放射線の観察をする。										
8	海中ロボット	東京大学	大学院/生産技術研究所	新領域創成科学研究科 海洋技術環境学専攻	准教授	巻 俊宏	地学	27		勝田 〇塩入
光が届かず、人間が直接行くこともできない海中はロボット活躍の舞台です。本講義では知られざる海中ロボットの実態と、海中ロボットによる最新の観測成果について紹介します。										
9	経済学の考え方	埼玉大学	経済学部	経済学科	教授	柳澤哲哉	405	19	16	増田雅 〇谷口
経済理論の出発点は市場における人間の行動です。「費用」と「合理的行動」をキーワードにして、経済学の基本的な考え方を解説します。伝統的な経済学の考え方と、最新の新しい経済学の潮流を対比させながら、経済学がいかなる問題に答えようとしているのかを学びましょう。										
10	経営学とビジネスリーダーシッププログラム(BLP)について	立教大学	経営学部	経営学科ビジネスリーダーシッププログラム	高校プロジェクトの学部		大講義室	26	26	藤坂
①リアルな大学生活、高校との違い。大学を身近に感ずる。②経営とは何か、経済との違い。経営に興味を持ってもらう。③ビジネスリーダーシッププログラムを体験する。④グループワークの大切さを学びながら、経営する上での戦略を考える。大学生との対話も行う。										
11	システム×デザイン思考で世界を変えようぜ!	慶應義塾大学	大学院	システムデザイン・マネジメント研究科	講師	栗原志功	406	28	33	久保 〇松井
世界がアツと驚くアイデアを出したい! 日本や世界(宇宙)をもっと幸せにしたい! ビジネスで成功したい! モテたい! ...これらの答えは全てシステム思考とデザイン思考で出せるのだ! これからの未来を創っていく皆さんへ、具体的な事例や講師の体験談をもとに分かり易く、そして楽しくお伝えします!!										
12	「危機言語ってなに? -日本とロシアの言語について知ろう-」	東京外国語大学	世界言語社会教育センター		特定研究員	田中孝史	407	22	25	浅野 〇松井
昨今話題になっている「危機言語」という概念について、日本やロシアで話されている多種多様な言語とその状況を紹介し、言語・文化の多様性について考える機会を持たせる。										
13	現代の監視社会における情報収集・管理について-私たちのプライバシーは?	明治大学	情報コミュニケーション学部	組織とコミュニティコース	専任講師	竹中 克久	408	14	20	小島
監視カメラや位置情報アプリなど、現代の監視社会においては、私たちの許可無く情報が収集されることがある。もちろん、防犯や子どもの安全のために役立っている側面もあるが、果たしてそれだけだろうか? 監視技術がもたらす「負の側面」を中心に現代の高度情報社会特有の社会問題について考える。										
14	「人を幸せにする会社」に学ぶ	法政大学	大学院	政策創造研究科	研究員	杉山 宏(スギヤマ アツミ)	2A	21	20	吉田 〇杉淵
坂本ゼミで研究している会社(弱者にやさしい会社、人を大切にできる会社等)の事例を紹介し、グループディスカッションを取り入れながら、いい会社の共通点を導き出す。										
15	学習は一人で行うもの?	東京大学	教養学部	附属教養教育高度化機構	特任助教	中澤明子	2B	25	33	小川優 〇杉淵
「学習」は、自分一人でしかなしえないものなのでしょうか。本講義では、いくつかの事例を紹介しながら、クラスメイトや、遠くにいる他の学校の人とともに学習することについて考えます。また、講師の経験を織り交ぜながら、大学での研究生活についても紹介します。										
16	分からないことを増やそう!	東京大学	大学院	総合文化研究科超域文化科学専攻	准教授	梶谷真司	2C	18	24	伊東 〇青木
大学での学問、研究で一番大事なことは、「分からない!」ことを見つけ、大事にすることです。それが大学で学ぶさいに、面白いところでもあり、難しいところでもあります。										
17	阿倍仲麻呂と唐代の詩人	東洋大学	文学部	東洋思想文化学科(哲学・中国哲学)	准教授	川崎 ミチコ	2D	10	21	富田 〇青木
(1)遣唐使及び第八次遣唐使船と唐王朝・都長安について。(2)選ばれた秀才である留学生と学問僧について。(3)阿倍仲麻呂の中国での生活(4)阿倍仲麻呂帰国の路と遭難以上の順でお話をしながら、科挙制度・玄宗皇帝・唐の友人たち(王維・李白等)についても、参考資料や当時実際に贈られた詩などを照会していきたいと考えている。										

No. 13は講師がアンケートを実施して回収されま... ※No.7、講師インフルエンザのため別の講師に依頼しました。従って講義名、内容が変わりましたので、承知してください。 ※2C,2Dはプロジェクト不要です。